

受賞後は、メディア露出や展示などで  
ビジネスチャンスが広がります。

Winner's Voice

受賞者の方々から、受賞の反響についてさまざまなコメントをお寄せいただきました。キッズデザイン賞WEBサイトでも詳細をご覧ください。

Chance 1

内閣総理大臣賞等の  
受賞作品を日本経済新聞の  
全面記事広告で掲載予定



Chance 2

さまざまなメディアに  
取り上げられることで  
注目度アップ



新聞、テレビ、ラジオ、  
経済ウィークリーなどメディアに  
取り上げられました。

中小企業でブランド力がなかったが  
受賞により信用度が上がった。

PRに大きくつながり、  
小売店や販売代理店の受注を  
多くいただくことができました。

子どもに配慮したものづくりを  
していることが社会的に認知され  
お客様の共感を得られています。

行政関係、福祉関係団体に対して、  
信頼度向上ということで  
大きな効果があった。

Chance 3

キッズデザインマークを使って  
WEB、パッケージ、パンフレットなどで  
受賞をPR



Chance 4

受賞作品を展示や  
ワークショップ、  
セミナーなどで紹介



Chance 5

キッズデザイン賞WEBサイトで  
審査委員コメントを紹介



# KIDS DESIGN AWARD 2017

子どもが育ちやすい。子どもを育てやすい。  
そんな取り組み、探しています！

●応募の流れと審査料

3月3日(金) ～5月12日(金)	5月中旬	6月9日(金)	6月下旬 ～7月下旬	8月21日(月)	8月～9月	9月25日(月)
応募受付	第一次審査 (書類審査)	第一次審査 結果通知	第二次審査 (現物審査)	キッズデザイン賞 受賞作品発表	最終審査	最優秀賞など 発表・表彰
	無料		50,000円(税抜) <sup>※</sup>	発表・PR		

※ 自治体ならびに国公立の機関のみが応募の場合は、10,000円(税抜)になります。企業等の連名応募の場合は、対象になりません。都内中小企業は、東京都による審査料補助が受けられます。作品カテゴリーが「調査・研究」「復興支援」の場合は、審査料を無料とします。詳細はキッズデザイン賞WEBサイトをご覧ください。

●マーク使用料

受賞時プレスリリースでの使用は無料、受賞後のマーク使用料は50,000円～(税抜)となります。マーク使用キャンペーンとして、中小企業からの応募による応募作品には無料でキッズデザインマークをご使用いただけます。マーク申請をしていただいた受賞作品は2年目以降も継続して無料でマークを使用することができます。

## 第11回 キッズデザイン賞募集

募集期間 2017. 3/3(金) - 5/12(金) 主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会 後援：経済産業省、消費者庁、内閣府

小さな取り組みでもいいんです。子どもたちがもっと安心して暮らせるように。能力をのびのび発揮できるように。子どもと関わる人たちが、育児やチャイルドケアを楽しく感じられるように。〈キッズデザイン賞〉は、子どもの生活や子育てに貢献する“デザイン”を、製品、空間、サービスなど幅広いジャンルから選び、表彰する制度です。企業、団体、個人を問わず、ご応募いただけます。

詳細はキッズデザイン賞ホームページへ <http://www.kidsdesignaward.jp>



お問い合わせ:キッズデザイン賞事務局  
Tel: 03-5405-2142 (平日10:00～17:00)  
Webサイト: www.kidsdesignaward.jp  
Mail: 2017kids@kidsdesign.jp  
上記メールは問い合わせ専用です。メールに書類を添付しての応募の場合は無効とさせていただきます。



# 子どもや子育てに対する 配慮や工夫が際立つ、 優れた取り組みを募集します。

—— あらゆる製品・空間・サービスが対象です。

キッズデザイン賞は、子どもたちの安全や創造性の育成、子どもを産み育てる環境づくりに貢献する優れた取り組みを表彰し、その普及を後押しすることで、子どもを産み育てやすい社会づくりを目指しています。あたたかい想いのこもったデザインを、お待ちしております。

## 応募部門

5つのカテゴリとキッズデザインミッションに基づいた3つの部門からお選びいただけます。

### ● 5つのカテゴリ

プロダクト	建築・空間	コミュニケーション	調査・研究	復興支援
-------	-------	-----------	-------	------

### ● 3つの部門

子どもの安全・安心に寄与する  
製品、空間、サービス、研究など

子どもたちの  
安全・安心に貢献する  
デザイン部門

子どもたちの  
創造性と未来を拓く  
デザイン部門

子どもたちを  
産み育てやすい  
デザイン部門

子どもの創造性や感性の育成に寄与する  
製品、空間、サービス、研究など

子どもや子育てに関わる人々に寄与する  
製品、空間、サービス、研究など

## 第11回 審査委員

- 審査委員長 益田文和(インダストリアルデザイナー/オープンハウス 代表取締役)
- 副審査委員長 赤池 学(科学技術ジャーナリスト/ユニバーサルデザイン総合研究所 所長)  
無藤 隆(教育心理学者/白梅学園大学 教授)  
持丸正明(産業技術総合研究所 人間情報研究部門 研究部門長)  
山中龍宏(小児科医/緑園こどもクリニック 院長)
- 審査委員 赤松幹之(産業技術総合研究所 自動車ヒューマンファクター研究センター 首席研究員)  
大月ヒロ子(ミュージアム・エデュケーション・プランナー/アイデア 代表)  
岡崎 章(拓殖大学 教授)  
定行まり子(日本女子大学 教授)  
竹村真一(文化人類学者/京都造形芸術大学 教授/Earth Literacy Program 代表)  
西田佳史(産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員)  
橋田規子(プロダクトデザイナー/芝浦工業大学 教授)  
水戸岡鋭治(デザイナー/ドーンデザイン研究所 代表)  
宮城俊作(ランドスケープアーキテクト/設計組織 PLACEMEDIA・パートナー)  
森本千絵(コミュニケーションディレクター/アートディレクター)  
山中敏正(筑波大学 芸術系長 教授)

## 受賞作品例

入賞作品の中から最終審査により、最優秀賞として「内閣総理大臣賞」1点。優秀賞として「経済産業大臣賞」4点、「少子化対策担当大臣賞」2点、「消費者担当大臣賞」1点、「男女共同参画担当大臣賞」1点、さらに、「キッズデザイン協議会会長賞」、「審査委員長特別賞」、「TEPIA特別賞」と、昨年新設された「東京都知事賞」など、約30作品を発表します。

これまでの全受賞作品を、「受賞作品検索サイト」でご覧いただけます。

<http://www.kidsdesignaward.jp/search/>



子ども歩行者発見! 巻き込み事故リスクを減らすサイドモニター!  
子ども歩行者発見! Aピラーとドアミラー配置で前方視界拡大!  
車酔いさせない! スムーズな運転の習得をサポートする「i-DM (インテリジェント・ドライブ・マスター)」  
子どもによるエンジン誤始動を防ぐアドバンスド キーレスエントリーシステム!



巻き込み事故リスクを減らすサイドモニター



ドアミラーの配置を工夫し、斜め前の視認性を向上



車酔いしにくい運転をサポート

● 最優秀賞 **内閣総理大臣賞**  
自動車の安全に  
さまざまな子ども視線を  
取り入れた技術と機能  
MAZDA TECHNOLOGY FOR KIDS  
● マツダ株式会社

● 優秀賞 **経済産業大臣賞**  
公園や学校を地域の  
防災拠点にする  
ハード、ソフトの総合提案  
防災ファニチャーによる  
啓発活動への取り組み  
● 株式会社コトブキ



**経済産業大臣賞**  
自分の身体性を見出すという  
斬新な発想の  
ワークショップ  
感覚アスレチック  
ワークショップ  
● 山口情報芸術センター[YCAM]



**少子化対策担当大臣賞**  
難病の子どもと家族が  
家のようにくつろげる  
コミュニティ型こどもホスピス  
TSURUMIこどもホスピス  
● 一般社団法人こどものホスピスプロジェクト  
● 大成建設株式会社 一級建築士事務所



**少子化対策担当大臣賞**  
リビングに出しておく  
という発想により  
親子で気軽に掃除ができる  
空気清浄機付き  
スティッククリーナー『iNSTICK』  
● 三菱電機株式会社



**消費者担当大臣賞**  
在来作物の価値を知り  
地域の食文化を通して  
子どもの味覚を最大限に引き出す  
在来作物で味覚のレッスン  
● 映画「よみがえりのレシピ」製作委員会  
● 有限責任事業組合 いでは堂



ますます応募が増えています!  
2007年の創設以来、今回で11回目となります。これまで全国の企業、自治体、教育機関、NPOなどさまざまな団体よりご応募いただき、2,155点の受賞作品が生まれています。



**男女共同参画担当大臣賞**  
仕事と育児の両立を図る社員の  
心理的不安を軽減する  
多様なプログラム  
はぐくみプログラム  
● 凸版印刷株式会社  
● 株式会社芸術造形研究所



**東京都知事賞**  
ケガをしにくい  
フェルト素材の  
水洗い可能なイス  
第10回より新設  
RK-Chair  
● 株式会社アボード



**キッズデザイン協議会会長賞**  
妊娠期間に  
夫婦間で共有できる  
妊婦記録・日記アプリ  
トツキトオカ  
● アマネファクトリー株式会社



**TEPIA 特別賞**  
基礎部品「ねじ」を主役に  
モノづくりの楽しさを  
遊びながら体験  
ねじブロック  
● 橋本螺子株式会社

